



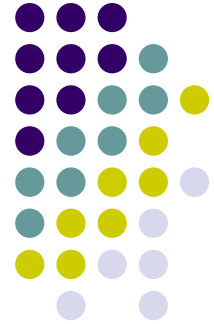
buildingSMART[®]
International Alliance for Interoperability



第一回IFC検定2014年度報告と 2015年度予定

一般社団法人 IAI日本
IFC検定委員会 委員長
足達嘉信

OPEN BIM[™]



内容

- IFC検定2014概要
- IFC検定2014結果報告
- IFC検定2015への展望

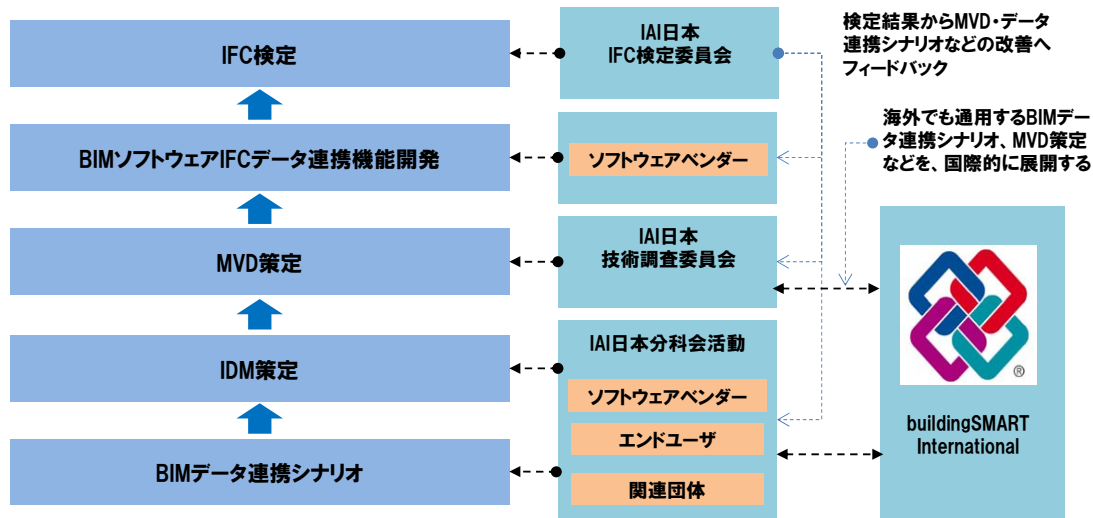


IFC検定について



● 目的:

- IFCデータ連携の品質向上と国内の実務におけるIFC普及を推進するために、IFCデータ連携の技術的仕様を明文化し、ソフトウェアの利用者及び開発者両者がIFCデータ連携の内容を客観的に確認できる仕組みを目指す。



IDM: Information Delivery Manual
MVD: Model View Definition

3

一般社団法人 IAI日本 buildingSMART Japan, IFC検定委員会 2015

buildingSMARTが策定するIFC・IDM・MVD



● IFC (Industry Foundation Classes) :

- 建物ライフサイクル全体をカバーする3次元建物情報モデルのデータ構造やデータファイル形式などを定義
- ISO化: TC184/SC4:ISO 16739

● IDM (Information Delivery Manual) :

- BIMデータ連携シナリオで設定されたユースケース、プロセスおよび情報を体系的に定義するドキュメント。
- PM (Process Map) とER (Exchange Requirements) から構成される。PMにより、誰から誰へどのような情報が伝達されるかが表現され、ERにより情報内容が定義される。
- 主にエンドユーザの視点、分析により作成されるドキュメント
- ISO化: TC59/SC13:ISO 29481-1(フレームワーク定義)

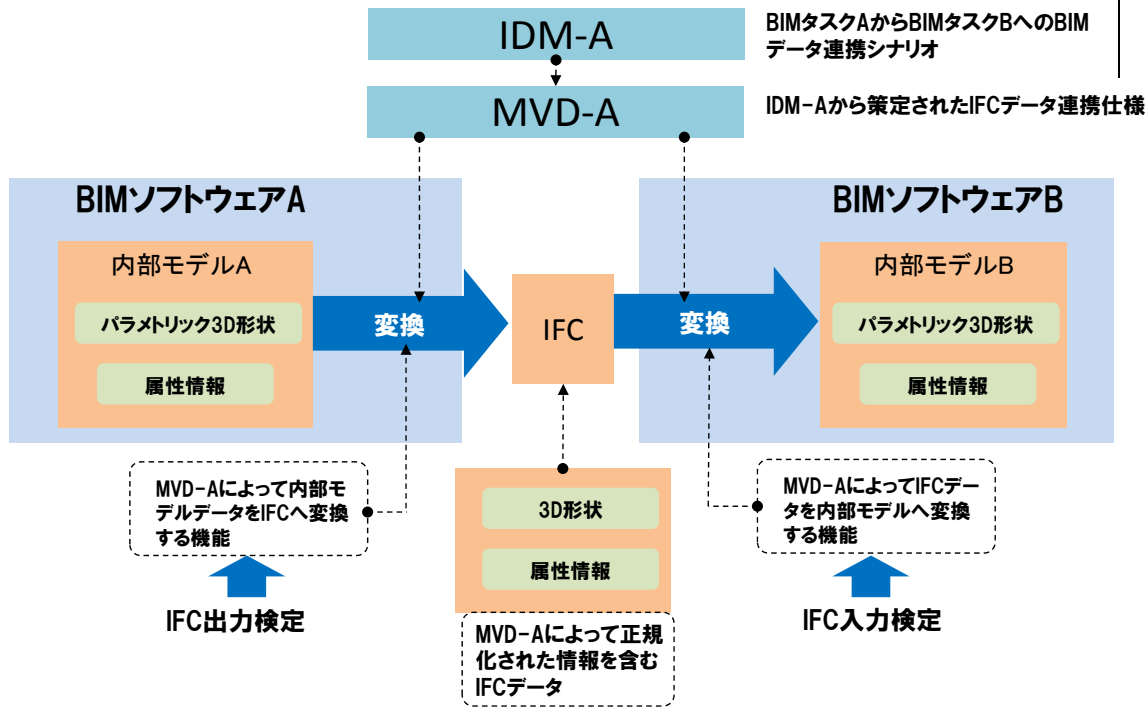
● MVD (Model View Definition) :

- IDMにより定義されたBIMデータ連携仕様をIFCに基づいて記述するドキュメント。
- MVDコンセプトという単位でIFCのデータ連携仕様が記述されている。ソフトウェア開発者がIFCデータ入出力を組み込む際のデータ連携仕様の主要な情報となる。
- ISO化: TC59/SC13: ISO 29481-3 (フレームワーク定義)

4

一般社団法人 IAI日本 buildingSMART Japan, IFC検定委員会 2015

buildingSMARTが策定するIFC・IDM・MVD



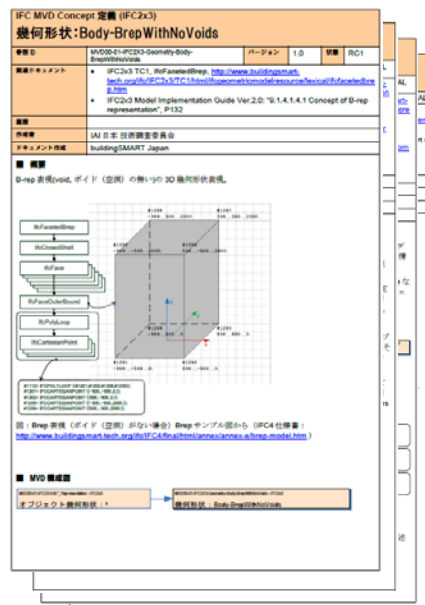
IDM・MVDによるIFCデータ連携の仕組み

5

IAI日本編纂MVDコンセプト集



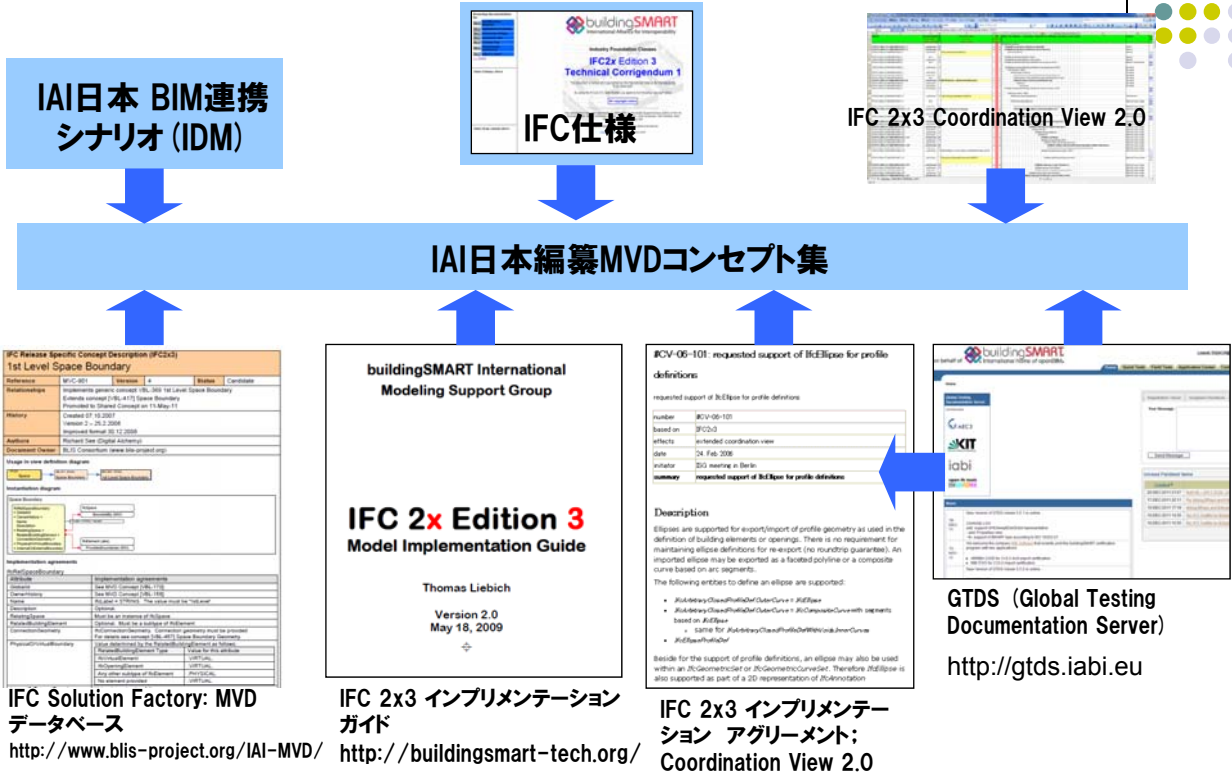
- MVDコンセプト:MVDを構成する1単位のドキュメント
- 国際IFC認証MVDであるCoordination View 2.0の内容に準拠
- 国際IFCインプリメンテーショングループ (ISG: Implementation Support Group) のソフトウェア実装合意事項 (Software Implementation Agreement) の内容を反映



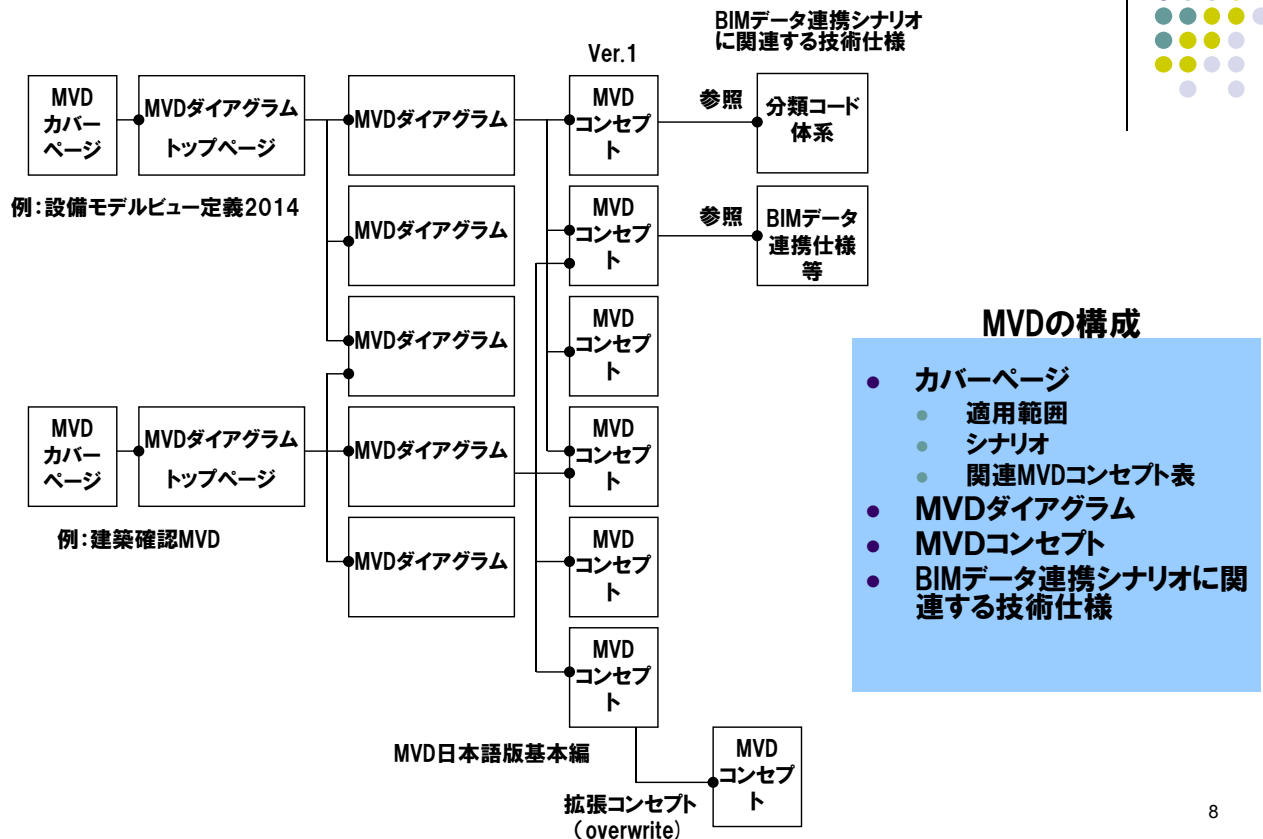
- プロジェクト基本情報定義
- 空間構造定義
- 幾何形状定義
- 建物要素定義
- プロパティセット定義

6

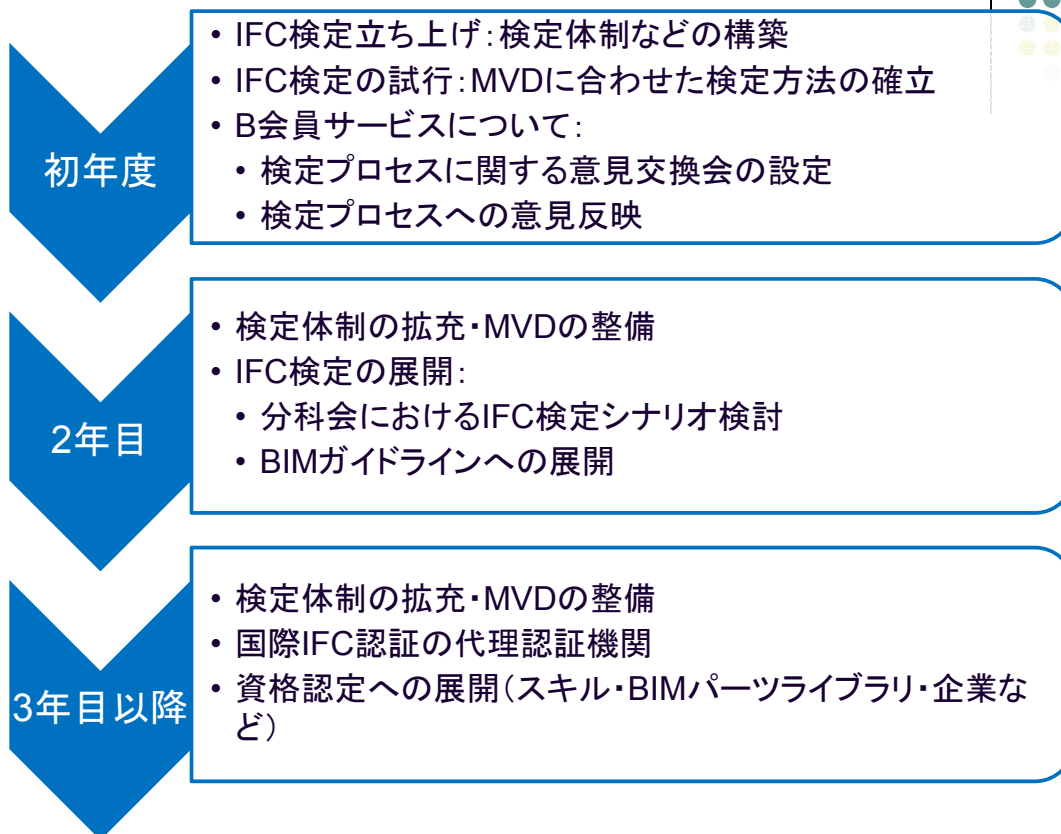
IAI日本編纂MVDコンセプト集:策定方法



MVDの構成



IFC検定のロードマップ



9



IFC検定2014概要